



第 49 回アジア開発銀行年次総会に合わせて ドイツ フランクフルト市内学校で文化交流を行いました

横浜市は、来年 5 月に予定されている第 50 回アジア開発銀行年次総会の開催都市として、5 月 2 日（月）から 5 日（木）までドイツ フランクフルト市で開催された、第 49 回年次総会に参加しました。これに合わせ、横浜市とフランクフルト市のパートナー都市交流事業（裏面※1）として、日本のミュージシャン「AUN J クラシックオーケストラ」（裏面※2）が、現地の小・中学校と日本人国際学校を訪問して演奏を披露し、文化交流を行いました。

このうちフランクフルト日本人国際学校での演奏イベントに林文字横浜市長が参加し、現地の生徒と一緒に音楽を聴くなど交流を深めました。

日本人国際学校の生徒の皆様
（中央：林市長、AUN J の皆様）



シュレ・アム・リートの生徒の皆様
（右：中山局長、中央：AUN J の皆様）



概要

日程	会場	主な参加者	内容
5 月 2 日（月） 9:45-10:45	SCHLE AM RIED （シュレ・アム・リート）	生徒と教員 約 180 名 横浜市 中山文化観光局長 フランクフルト市国際室 ペトラ・ブイヨー プロジェクトマネージャー クラウディア・コロセウス プロジェクトコーディネーター	・中山局長挨拶 ・音楽室ステージにて 8 曲 ・和太鼓の体験コーナー
5 月 4 日（水） 9:30-10:30	フランクフルト 日本人国際学校	日本人生徒と保護者 約 350 名 横浜市 林市長、中山文化観光局長 フランクフルト市国際室 エドゥアルト・ヘヒラー室長 ペトラ・ブイヨー プロジェクトマネージャー クラウディア・コロセウス プロジェクトコーディネーター	・林市長挨拶 ・体育館にて 8 曲演奏 ・お返しとして生徒が校歌を合唱。

◆ 両日とも在フランクフルト日本国総領事館の後援のもと実施

(※1) フランクフルト市とのパートナー都市交流事業

横浜市は、1997年にフランクフルト市内に代表事務所を設置以降、同市とさまざまな分野で交流を深めています。2011年9月、日独交流150周年を機に「横浜市とフランクフルト・アム・マイン市とのパートナー協力協定」を締結し、経済、地球温暖化対策、文化芸術創造都市の分野を中心に連携を深めるとともに、市民、特に若い世代の交流を促進しています。

(※2) AUN J クラシックオーケストラ

和太鼓、三味線、琴、尺八、篠笛、鳴り物など、通常一緒に演奏されることのない和楽器を再編成し独自の音楽性を追求する、2008年に結成された和楽器のみのユニットであり、各楽器の第一線で活躍する邦楽家8人により構成されています。

フランスのモンサンミッシェルや、カンボジアのアンコールワットなど、世界遺産を舞台としたライブツアーを毎年開催しています。

(*フランクフルトには琴の2人は同行しておりません。)



お問い合わせ先

文化観光局 MICE振興課誘致担当課長 鈴木 真実
TEL 045-671-4034 / Mail bk-adb@city.yokohama.jp